

リニア推進ロードマップ

飯田市

概要

飯田市では、リニア開業に向けた準備を遅滞なく進めていくために「リニア推進ロードマップ」を策定し、毎年時点修正を行っています。

「リニア推進ロードマップ」は、「リニア本線工事」「リニア駅前広場整備」「リニア関連道路事業」の3つの分野で、2026年度にどこで何が行われるかを地図や工程表により具体的に示し、より効果的に事業進捗を図るよう取り組むための指針です。

2026年度版では、2025年度末時点の各事業の進捗状況と今後の工程を掲載いたします。



上郷飯沼地区のリニア本線から天竜川方面を望む（提供：JR東海）

飯田市内のリニア本線及び関連事業全体図 P. 1, P. 2

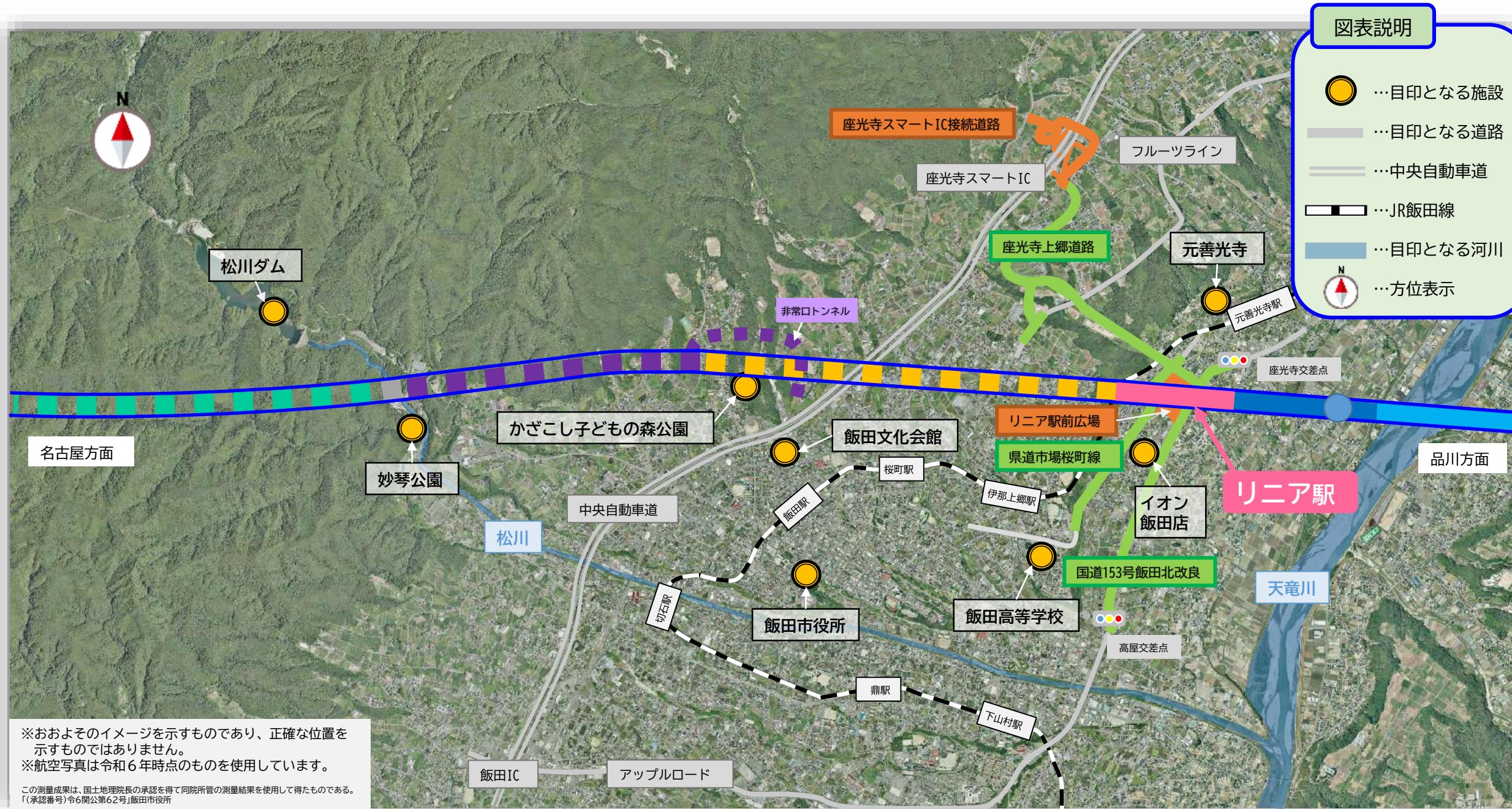
1 リニア本線工事 P. 3～P. 8

2 リニア駅前広場整備 P. 9～P. 12

3 リニア関連道路事業 P. 13, P. 14

飯田市内のリニア本線及び関連事業全体図

このページでは、JR東海・長野県・飯田市で行っている各種事業について、飯田市 内のどこでどのような工事が行われているか航空写真からお示ししています。主に、JR東海ではリニア本線に係る工事を、長野県ではリニア駅へのアクセス道路の整備を、飯田市ではリニア駅前広場の整備と座光寺スマートIC接続道路の整備を行っています。次のページからは、これら各種事業の進捗状況と今後の工程についてお示しします。



事業説明

- 工区ごとに配色 …JR東海が整備するリニア本線ルート
 - 点線の工区…トンネル区間
 - 実線の工区…地上区間
- …長野県が整備するリニア駅アクセス道路
- …飯田市で整備する主な事業

リニア本線工事の各工区

- …中央アルプストンネル(松川工区)
- …松川橋りょう
- …風越山トンネル(黒田工区)
- …風越山トンネル(上郷工区)
- …駅部区間
- …座光寺高架橋区間
- …飯田保守基地
- …天竜川橋りょう

1 リニア本線工事（松川工区・黒田工区）

中央アルプストンネル（松川工区）と風越山トンネル（黒田工区）では、昨年に引き続きトンネルの掘削工事が行われています。

中央アルプストンネル（松川工区）

- 妙琴公園から阿智村までのトンネル工事を実施します。
- 工区全長：本線トンネル約4.9km
- 2026年2月末時点掘削延長：約2.2km掘削完了
- 2026年度の主な工事内容：本線トンネルの掘削工事を引き続き実施
松川両岸のトンネル坑口工事を実施

風越山トンネル（黒田工区）

- 飯田文化会館北の黒田非常口から妙琴公園までの本線及び非常口トンネル工事を実施します。
- 工区全長：本線トンネル約2.3km、非常口トンネル約1.1km
- 2026年2月末時点掘削延長：非常口トンネル約0.7km掘削完了
- 2026年度の主な工事内容：本線トンネルに向かって、非常口トンネルの掘削工事を引き続き実施

動画でみる黒田工区

黒田工区は「NATM（ナトム）」という工法でトンネル掘削をしています。詳しくは右記QRコードから映像でご覧いただけます。



(2023年9月配信)

リニアの発生土

トンネル掘削により発生した土（発生土）の量は、飯田市内の工区だけでも約180万㎡（東京ドーム約1.5杯分）に相当します。この発生土は、JR東海の事業用地や公共事業等の造成への活用のため、市道や県道、高速道路を経由して運搬されます。運搬にあたっては、市民生活への影響をなるべく最小限にするように、様々な安全対策も行われています。



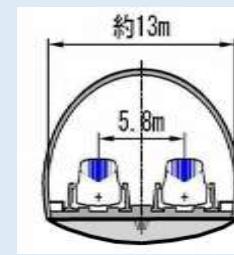
詳しくは右記QRコードから映像でご覧いただけます。

(2025年8月配信)

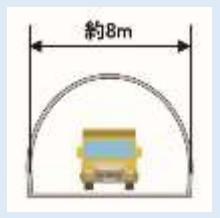
※おおよそのイメージを示すものであり、正確な位置を示すものではありません。
※航空写真は令和6年時点のものを使用しています。

この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量結果を使用して得たものである。
〔承認番号〕令6開公第62号 飯田市役所

トンネルの大きさ



本線トンネル



非常口トンネル

工程表

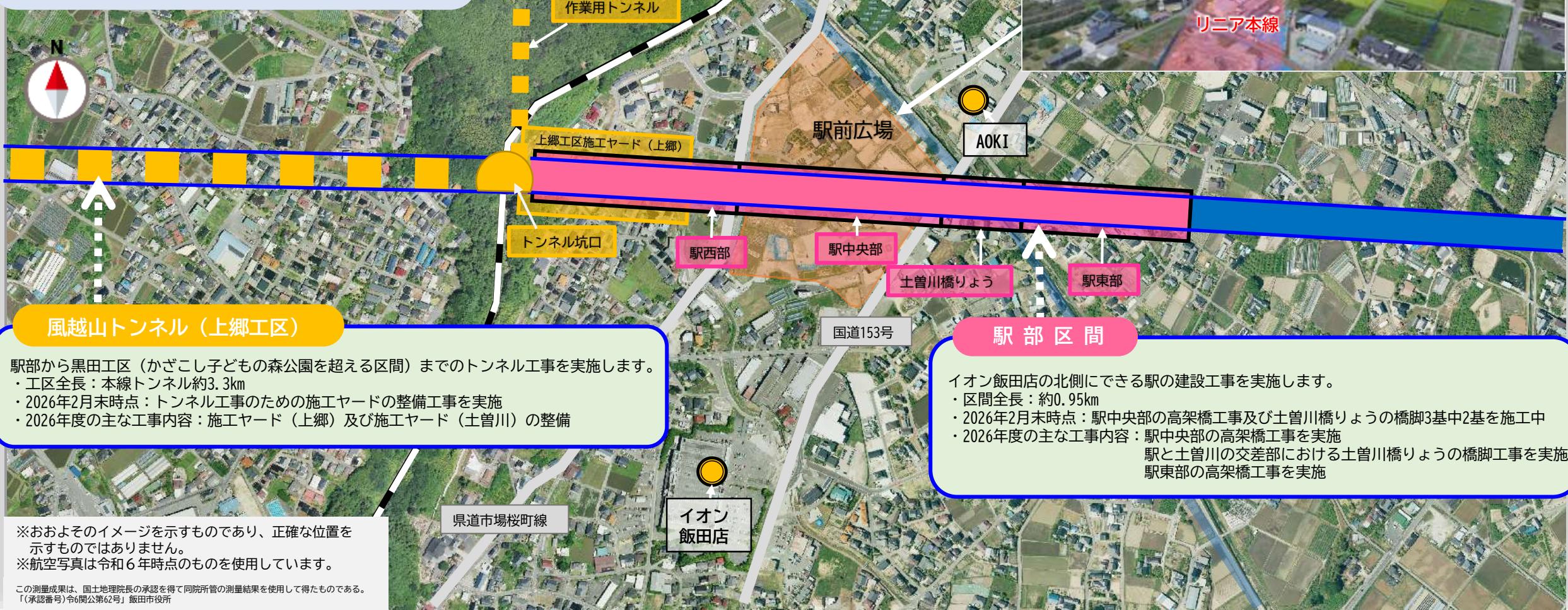
※工程表スケジュールは現時点（2026年3月）のものであり、変更となる可能性があります。

事業主体	項目	年度	2026(R8)				2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	
			2025(R7)迄	4月～6月	7月～9月	10月～12月						1月～3月
JR東海	中央アルプストンネル（松川工区）		本線トンネル掘削工事・トンネル坑口工事（2029(R11)年秋頃まで）				⇒ 覆工・路盤工施工（2031(R13)年夏頃完了予定）					
	風越山トンネル（黒田工区）		非常口トンネル掘削工事		⇒ 本線トンネル掘削工事							
											※ 2021(R3)年3月 工事説明会での提示工程	

リニア中央新幹線 開業

1 リニア本線工事（上郷工区・駅部区間）

風越山トンネル（上郷工区）では、長野県内で唯一の「シールドマシン」を使ったトンネル掘削が行われます。
 駅部区間では、リニア駅から上郷工区トンネル坑口までの地上部分の建設工事が行われています。



風越山トンネル（上郷工区）
 駅部から黒田工区（かざこ子どもの森公園を超える区間）までのトンネル工事を実施します。
 ・工区全長：本線トンネル約3.3km
 ・2026年2月末時点：トンネル工事のための施工ヤードの整備工事を実施
 ・2026年度の主な工事内容：施工ヤード（上郷）及び施工ヤード（土曾川）の整備

駅部区間
 イオン飯田店の北側にできる駅の建設工事を実施します。
 ・区間全長：約0.95km
 ・2026年2月末時点：駅中央部の高架橋工事及び土曾川橋りょうの橋脚3基中2基を施工中
 ・2026年度の主な工事内容：駅中央部の高架橋工事を実施
 駅と土曾川の交差点における土曾川橋りょうの橋脚工事を実施
 駅東部の高架橋工事を実施

※おおよそのイメージを示すものであり、正確な位置を示すものではありません。
 ※航空写真は令和6年時点のものを使用しています。
 この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量結果を使用して得たものである。
 「(承認番号)令6開公第62号」飯田市役所

工程表 ※工程表スケジュールは現時点（2026年3月）のものであり、変更となる可能性があります。

事業主体	項目	年度	2026(R8)					2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
			2025(R7)迄	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月					
JR東海	風越山トンネル（上郷工区）		施工計画検討、設計、地元説明等									
			施工ヤード（上郷）準備工事（ヤード整備等）					2028(R10)年12月完了予定				
			施工ヤード（土曾川）準備工事（ヤード整備等）					2028(R10)年12月完了予定				
	駅部区間											
			土構造区間（駅西部）					2031(R13)年12月完了予定				
			高架橋区間（駅中央部）					2031(R13)年3月完了予定				
			橋りょう区間（土曾川橋りょう）					2030(R12)年9月完了予定				
							高架橋区間（駅東部）					2031(R13)年3月完了予定

リニア中央新幹線 開業

1 リニア本線工事（座光寺高架橋区間・天竜川橋りょう）

座光寺高架橋区間では、高架橋の工事と保守基地の整備が行われます。
天竜川橋りょうでは、喬木村から飯田市へ架かる橋りょうの工事が行われています。

座光寺高架橋区間

天竜川橋りょうから駅部区間までの高架橋区間及び飯田保守基地の工事を実施します。

- ・全長：約1.2km
- ・主な工事内容：今後開催される工事説明会により示される予定



※おおよそのイメージを示すものであり、正確な位置を示すものではありません。
※航空写真は令和6年時点のものを使用しています。
この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量結果を使用して得たものである。
〔承認番号〕令6関公第62号 飯田市役所

天竜川橋りょう

喬木村側から天竜川を越えたところまでの橋りょう工事を実施します。

- ・工区全長：約0.96km（うち、天竜川橋りょうは全長約0.52km）
- ・2026年2月末時点：河川内の橋脚4基が完成
- ・2026年度の主な工事内容：飯田市側河川外の1基(P6)の橋脚下部工工事を実施
飯田市側河川内の1基(P4)及び喬木村側の上部工工事を実施

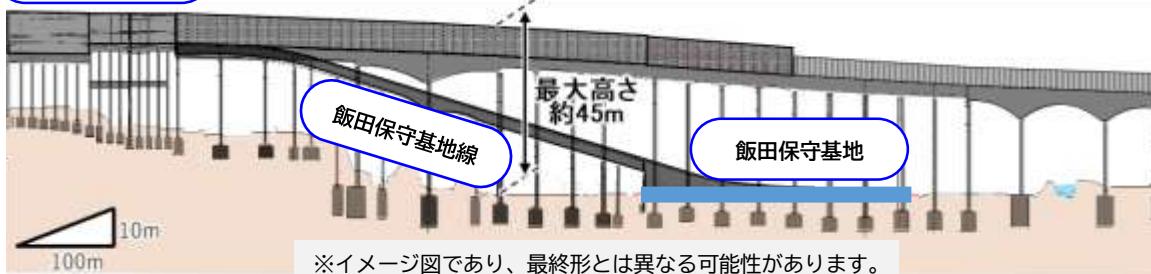


※おおよそのイメージを示すものであり、正確な位置を示すものではありません。
※航空写真は令和6年時点のものを使用しています。
この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量結果を使用して得たものである。
〔承認番号〕令6関公第62号 飯田市役所

保守基地の構造概要

保守基地は、リニア中央新幹線に係る構造物や電気設備の点検等を行う保守用車の留置、検査、整備を行うための施設です。

リニア本線



※イメージ図であり、最終形とは異なる可能性があります。

下流側から見た天竜川橋りょう（R8.1時点）



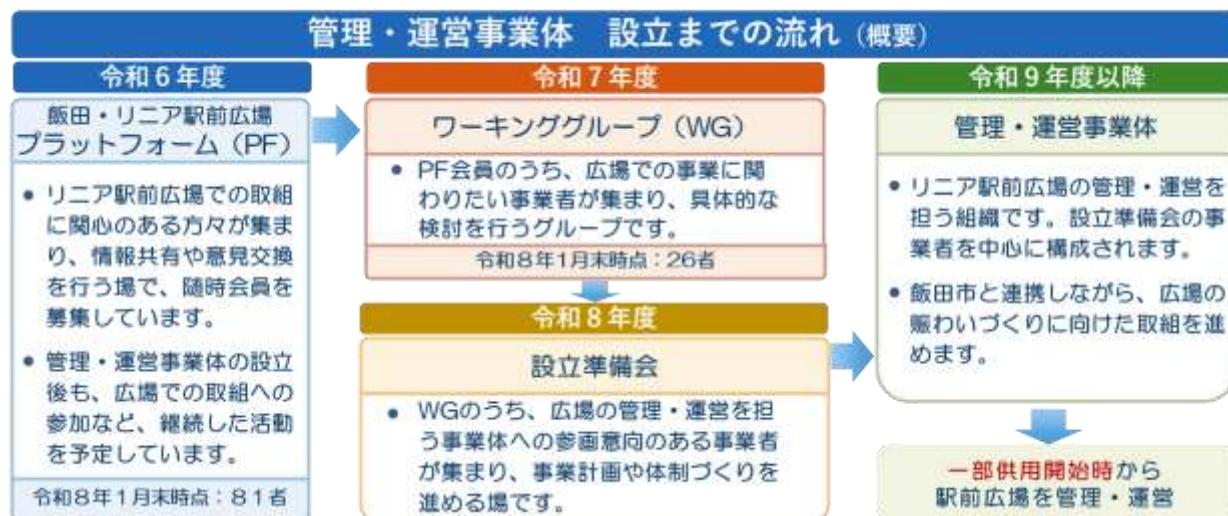
工程表

※工程表スケジュールは現時点（2026年3月）のものであり、変更となる可能性があります。

事業主体	項目	年度	2025(R7)迄	2026(R8)				2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)	2031(R13)	リニア中央新幹線 開業
				4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月						
JR東海	座光寺高架橋区間			施工計画検討、設計、地元説明等				本体工事(2027(R9)年度以降着工)					→
	天竜川橋りょう			本体工事（下部工）2026(R8)年8月完了予定		本体工事（上部工）2026(R8)年5月		本体工事（上部工）2029(R11)年3月完了予定				→	

広場の活用検討

飯田市では、リニア駅前広場を一部供用開始時から活用していくため、運営の中心となる「管理・運営事業体」の設立に向けた準備を進めています。



これまでの取組

令和6年度 (飯田・リニア駅前広場プラットフォームでの検討)

- ✓ プラットフォームでの情報共有・意見交換
- ✓ ワークショップを通じた広場活用に向けたアイデア募集



キックオフフォーラムの様子

令和7年度 (ワーキンググループでの検討)

- ✓ 駅前広場での事業に関心のある事業者の意向確認
- ✓ プラットフォームのアイデアを踏まえた広場の活用検討
- ✓ 管理・運営事業体の設立に向けた設立準備会の形成



第3回プラットフォームの様子

大切にしている理念

飯田・リニア駅を核としたひと・まちの賑わいの創出と波及

信州・伊那谷らしさの体現による地域のブランド価値向上

可変性と地域経済循環への配慮

6つの基本方針と一部供用時におけるリニア駅前広場(緑の広場)活用のイメージ

- | | | |
|--|---|--|
| 賑わい・憩い・学びの創出
<ul style="list-style-type: none"> ● 地元農家と連携したマルシェの開催 ● 地場産品を用いたイベントの開催 ● 地域の特徴を生かした学習・体験の提供 | 地域資源の最大活用・波及
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域産木材を活用した駅前広場の「木造大屋根」 ● リニア駅前広場で地元の魅力に触れ、現地へいざなう仕組みづくり | 自然との調和
<ul style="list-style-type: none"> ● 伊那谷らしい眺望を楽しめる空間づくり ● 自然を感じる事ができる憩いの場を設置 |
| 文化と先進性の融合
<ul style="list-style-type: none"> ● 伝統文化の発信 ● リニア関連事業の工事現場の見学 ● 地元にある「日本初・世界初」の発信 | 持続可能性の確保
<ul style="list-style-type: none"> ● 再生可能エネルギーの導入 ● グリーン水素・水循環技術の活用 ● 地元事業者を中心とした管理・運営 | 共創・協調
<ul style="list-style-type: none"> ● 日常的に集える交流の場 ● 高齢者・子育て世代の交流の場 ● 地域や地元企業と一体となったイベントの開催 |

プラットフォームのアイデアを踏まえた広場活用 (理念・基本方針) の検討状況

令和8年度の取組内容

令和8年度は、令和7年度に立ち上げた設立準備会において、広場で実施する事業内容や運営体制、官民それぞれの役割分担などを整理したうえで、具体的な事業計画を策定し、**管理・運営事業体の設立**を目指します。

令和8年度 (設立準備会での検討)

広場の利活用に向けた検討

- 広場の利活用について何を行うか、進め方を話し合う
- 官民それぞれの役割分担を整理する
- 「つかう目線」で、必要な施設や設備を考える



管理・運営事業体の設立に向けた検討

- 具体的な運営の計画(事業計画)をまとめる
- 事業体の設立に必要な契約や手続きを進める



今後の展開

令和9年度以降 (管理・運営事業体との連携)

- 令和10年度中のリニア駅前広場の一部供用開始に向けて、「**つかう目線**」を踏まえた**ハード整備を実施**していきます。
- 管理・運営事業体が主体となり、プラットフォームと連携しながら、**駅前広場の賑わい創出に向けた取組を継続的に実施**していきます。



継続した取組

情報共有と発信

- プラットフォーム全体会の開催、検討状況を共有
- 整備の進み具合や、広場の活用に関する情報の発信



南信州環境メッセでの展示

「飯田・リニア駅前広場プラットフォーム」で共有した検討状況や会員登録の方法は、市ウェブサイトをご覧ください。

ID 124049



2 リニア駅前広場整備

令和8年度は、土曾川横断道路の橋りょう架設工事や駅前広場整備に向けた各種土木工事、植栽の調達に向けた準備を予定しています。建築関係では大屋根の建築に向けた木材調達や、駅前広場内の公共施設(交流施設(仮称)・北側トイレ)の実施設計を行い、土木・建築の両面から整備を進めてまいります。

駅前広場整備

◎令和8年度実施内容

●土木関係

- ・土曾川横断道路橋りょう架設工事
- ・リニア駅前線およびリニア駅前停車場線整備工事
- ・北側、南側および交通広場の整備工事
- ・植栽調達に向けた準備

●建築関係

- ・大屋根の木材調達
- ・大屋根のモックアップ(実物大模型)製作
- ・公共施設(交流施設(仮称)・北側トイレ)の実施設計
- ・照明、サイン等の検討



モックアップ製作のイメージ
(飯田・リニア駅前空間デザインノート2024より)

◎令和8年度 リニア駅前広場整備箇所



工程表

※工程表スケジュールは現時点(2026年3月)のものであり、変更となる可能性があります。

事業主体	項目	年度	2026(R8)				2027(R9)~	開業前5年間 ※2期工事分	リニア中央新幹線 開業	
			2025(R7)迄	4月~6月	7月~9月	10月~12月				1月~3月
飯田市	広場の活用検討	管理・運営事業体設立	設立準備会の形成	事業方針・役割分担の整理		事業計画の作成・事業体設立	一部供用に向けた準備	事業体による管理・運営 施設運営・活用 広場活用・維持管理	2028年度中一部供用開始	
		施設・設備等の検討	事業内容を踏まえた施設や設備の検討、整備を担う主体の協議							施設・設備整備
		活用・維持管理等の検討	プラットフォーム等での広場の活用に向けた検討、ハード整備の計画を踏まえた維持管理の検討							
	駅前広場整備	土木関係		土曾川横断道路橋りょう架設工事						整備工事 整備工事
				リニア駅前線・リニア駅前停車場線整備工事						
				北側・南側・交通	広場整備工事					
			植栽計画策定	植栽調達		に向けた準備	準備工事・植栽工事			
		建築関係		大屋根の木材調達、モックアップ(実物大模型)製作				建築工事		設計・建築工事 設計・建築工事
				照明、サイン等の検討				建築工事		
			基本設計	公共施設(交流施設(仮称)、北側トイレ)の実施設計				建築工事		

3 リニア関連道路事業

リニア駅へのアクセス道路の新設や拡幅工事などを実施しています。

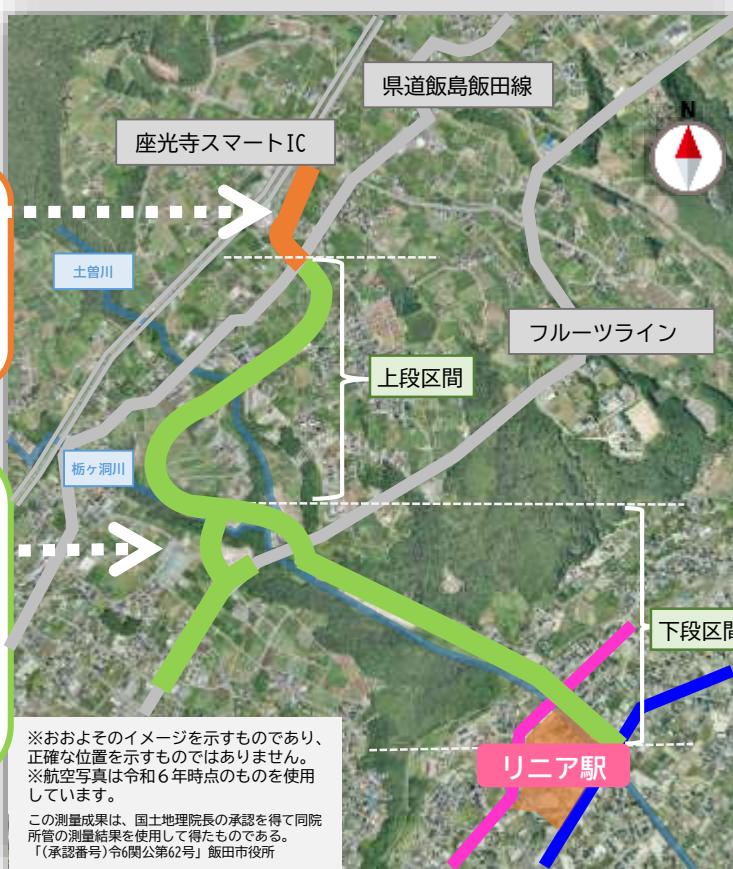
座光寺スマートIC接続道路

座光寺スマートICと座光寺上郷道路を結ぶ道路の整備を実施します。
 ・事業延長：約0.6km（本線約0.3km）
 ・2026年度の主な工事内容：
 道路及び橋りょうの築造工事の実施

座光寺上郷道路

リニア駅と座光寺スマートICを結ぶ道路の整備を実施します。
 ・事業延長：約3.2km
 ・2026年度の主な工事内容：
 道路及び橋りょうの築造工事の実施
 市道付替工事の実施
 栃ヶ洞川等の函渠工事(※1)の実施
 JR飯田線の下を通る道路新設工事の実施（アンダーパス工事）

かんきよ
 (※1) 函渠工事：横断面が四角形のトンネル河川を構築する工事



県道市場桜町線

中心市街地とリニア駅を結ぶ道路の整備を実施します。
 ・事業延長：約1.4km
 ・2026年度の主な工事内容：
 道路築造工事の実施
 土曾川橋りょう下部工工事(※2)の実施
 新戸川箱型函渠工事

国道153号 飯田北改良

高屋交差点から座光寺交差点までの国道153号の道路の整備を実施します。
 ・事業延長：約2.6km
 ・2026年度の主な工事内容：
 道路築造工事の実施
 土曾川橋りょう下部工工事(※2)の実施
 座光寺交差点付近で道路を横断するための横断歩道橋架設工事の実施

(※2) 下部工工事：橋りょうの土台となる橋台及び橋脚を構築する工事

進捗状況を動画でもチェック

道路整備の進捗状況や完成形のイメージなどについては、右記QRコードから映像でご覧いただけます。



(2026年2月配信)



工程表

※工程表スケジュールは現時点（2026年3月）のものであり、変更となる可能性があります。

事業主体	項目	年度		2026(R8)				2027(R9)～
		2025(R7)迄	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月		
飯田市	座光寺スマートIC接続道路		道路築造工事、橋りょう築造工事					2028年3月までに暫定及び部分完成供用
	座光寺上郷道路（上段） 県道飯島飯田線～フルーツライン		道路築造工事、橋りょう築造工事、市道付替工事、栃ヶ洞川等函渠工事					
	座光寺上郷道路（下段） フルーツライン～国道153号		道路築造工事、JRアンダーパス工事					
	県道市場桜町線（駅周～五郎田線）		道路築造工事、土曾川橋りょう工事、新戸川函渠工事					
	県道市場桜町線（五郎田線以南）		道路築造工事、市道付替工事					
	国道153号飯田北改良（南側） 高屋交差点～北条交差点付近		道路築造工事（道路拡幅工事、栗沢川Boxカルバート、南条・飯沼横断歩道橋撤去、電線共同溝等）					
	国道153号飯田北改良（駅周） 北条交差点付近～座光寺上郷道路		道路築造工事（道路拡幅工事等）、土曾川橋りょう工事					
	国道153号飯田北改良（北側） 座光寺上郷道路～座光寺交差点付近		道路築造工事（道路拡幅工事、地下横断路撤去等）、座光寺横断歩道橋架設工事					

リニア中央新幹線 開業

前年度（2025年度）の取り組み内容

JR東海の取り組み

◆ 天竜川橋りょう



飯田市側の上部工工事を実施

◆ 駅部区間



土曾川橋りょう（P2）の橋脚基礎工事を実施

飯田市の取り組み

◆ 駅前広場の活用検討



第3回プラットフォームを開催

◆ 関連道路の整備



イオン前道路の整備を実施

長野県の取り組み

◆ 国道153号飯田北改良



新設交差点供用（イオン前）

◆ 座光寺上郷道路



JR飯田線アンダーパス工事
函渠工事、盛土工事を実施

◆ 県道市場桜町線



軽量盛土工・擁壁等拡幅工事を
実施

【問い合わせ先】
飯田市リニア推進部 リニア推進課
TEL：0265-22-4511（内線3322）

リニア関連事業の状況は、右記QRコードから映像でご覧いただけます。
市ウェブサイトからご覧いただく際は、



ID 115495 にて検索ください。